

小学校4年生

自主的な学習習慣を身につける

4年生では・・・

自分でやろうとする「自立心」が大きく育つ頃です。言葉の能力が高くなり、口答えや反抗的な態度も目につくようになってきます。

学習面では「急に勉強が難しくなった」というとまどいや苦手意識を持つこともあります。得意なことで自信を持たせたり、意欲を持たせたりする声かけや励ましが大切です。

学習時間のめやす

60分～



学習の特徴

- 覚えなければならない漢字が3年生と同じで200字あります。また国語辞典や漢和辞典を使う機会が増えてきます。
- 社会科や総合的な学習の時間など、インターネットを使って調べる機会が増えます。3年生で学習したローマ字を使って、キーボードで文字入力をします。
- 小数と分数、計算の順序、わり算の筆算、角の大きさ、面積、直方体と立方体などのつまずきやすい単元が多く出てきます。
- 社会科では、兵庫県の特徴を学習し、身近な生活の問題（ごみ、水）にも取り組みます。また、都道府県名と県庁所在地名を覚えます。
- 理科では乾電池や光電池の実験、空気と水の性質、物質の温度による変化など難しい実験がたくさんあります。



家庭での援助

- 学習をする前に学習する場所の整理整頓をさせ、今日の課題を自分で確かめさせてください。また、する順番を決め、最後までやりとげさせてください。
- 自立心もありますが、家族の手助けも必要です。あたたかい励ましの言葉や落ち着いた学習に取り組める雰囲気作りをお願いします。

○学校での学習や生活の様子を話せる時間を作ってください。



家庭学習のポイント （家庭学習を効果的にするために）

国語

- ・毎日教科書を声に出して読む練習を習慣にさせてください。
- ・音読はしっかり、はっきり読めているか、あやふやなところや区切りのおかしいところはないかを聞いてあげてください。
- ・わからない言葉や自信のない言葉は国語辞典で意味を調べる習慣をつけさせてください。
- ・漢字ドリルなどを使って、正しい書き順で丁寧な文字が書けるようにさせてください。とめ、はね、はらいなどにも気をつけさせてください。
- ・いろいろな種類の本を読む機会を与えてください。

算数

- ・面積については公式をきちんと覚えておくことが大切です。広さの感覚を身につけておくくとスムーズに学習ができるでしょう。
- ・計算の順序では①左から ②＋－より×÷が先 ③()の中が先というきまりをしっかりと覚えさせてください。
- ・かけ算、わり算の筆算は、ノートのマスを使って正しく、大きく位をそろえて書かせるようにさせてください。
- ・三角定規やコンパス、分度器などの用具を使って正確に操作できるように繰り返し練習させてください。

その他

- ・お子さんの教科書を開いてみてください。新しい学年でどんな勉強をするのか、保護者の方もご覧ください。
- ・基本的な生活習慣として、「早寝早起き」「朝食」「テレビ、ゲームの時間」「言葉遣い、あいさつ」など家族で考えてみてください。
- ・社会科や総合的な学習など机の上だけではできない勉強もたくさんあります。生活の中から興味・関心の持てるような機会を作ってあげてください。
- ・家族の一員として家庭での仕事を与えてください。経験から学ぶさまざまな技能や知識はとても大切です。